

松浦鉄道の最近の取り組み

松浦鉄道株式会社

★松浦鉄道会社概要

本社：長崎県佐世保市白南風町1番10号

営業距離：有田駅～佐世保駅間 93.8km

保有車両数：26両

平成21年度乗客数：約290万人

★パーク&ライド駐車場

佐世保駅のある佐世保市は人口約25万人の長崎県第2位の人口を誇る都市であり、そこへ通勤する方々に通勤定期券を購入していただく為に、佐世保市の衛星都市である佐々町にある佐々駅構内に駐車枠約60台の通勤定期券購入者用駐車場を開設しました。

ご自宅から通勤途中駅である佐々駅までマイカーを利用していただき、佐々駅から列車に乗り換えていただき佐世保駅まで通勤していただくパーク&ライドを提案しています。

パーク&ライドのメリットとしては、通勤定期券購入者は駐車場が月額1,000円で利用できます。又、朝の通勤時間を短縮する為に「快速列車」を佐々駅～佐世保駅間で運行しています。佐世保市内中心部の月極駐車場料金が約2万円である事や、通勤車両の交通渋滞を考えるとパーク&ライド通勤の方が通勤費用も安価であり、列車は定時運行であり快適であるとの声をいただいています。



[佐々駅パーク&ライド駐車場]

★電動レンタサイクル

たびら平戸駅は、歴史とロマンの島「平戸」への観光玄関ですが、駅から平戸島までの交通アクセスが悪く観光のお客様にはご不便をおかけしていました。

その対策として、電動自転車を6台購入して1日500円で貸し出したところ大変好評を得

ております。同じように伊万里駅は、「鍋島藩の秘窯の里・大川内山」への観光玄関ですが交通アクセスが悪かったので電動自転車を5台購入して1日500円で貸し出しています。



[伊万里駅電動レンタサイクルのぼりと自転車]

★ I Cカードの導入

長崎県内のバス事業者（6社）を中心に開発された共通利用 I Cカードである「長崎スマートカード」に加入し、平成23年3月から使用を開始します。保有車両26車両の前後の乗降口に I Cカード精算機を設置するとともに、有人駅7駅（佐世保、佐世保中央、佐々、たびら平戸口、松浦、伊万里、有田）で I Cカードの回数券カードと定期券カードを発売します。回数券カードの利用メリットは、1,000円積み増す毎に10%のプレミアが付きます。長崎県内の公共交通事業者7社（松浦鉄道、長崎電気軌道、西肥バス、佐世保市営バス、長崎バス、長崎県営バス、島鉄バス）で共通利用が可能です。定期券カードの利用メリットは、回数券カード機能も1枚のカードに備えていますので、定期券区間外の乗車時であっても1枚のカードで精算ができます。



[I Cカード車内乗車口・降車口のカード読み取り機と車内積み増し風景]

★ラッピング列車とマスコット着ぐるみ

MR 600形車両の外観を松浦鉄道沿線の4市2町（佐世保市、佐々町、平戸市、松浦市、伊万里市、有田町）の特産品や景勝地をデザインした特殊シールで車両をフルラッピングして楽しくご乗車していただいています。特に小さなお子様喜んでいただいております、保育園・幼稚園等の団体利用が多くなりました。

又、新型車両のMR 600形のマスコットである「マックス君」の着ぐるみを制作しました。松浦鉄道沿線で行われている各地区のイベント会場に参加させていただき好評を得ています。ラッピング列車同様に子供たちに喜んでいただいております、松浦鉄道ファンの新規開拓の一役を担っています。



[ラッピング列車のハッピートレイン]



[MR 600形とマックス君]

★健康ウォーキング

毎月第4土曜日に、松浦鉄道沿線の毎月違ったコースを歩くエスコート型ウォーキングを開催しています。現在会員数は約1,000名様になり毎回の平均参加者数は約100名様となっています。各コースの行き帰りに列車を利用していただく設定になっているので運賃増収対策にも繋がっています。平成22年10月時点で通算136回目の開催となります。



[ウォーキング出発前の体操風景]



[ウォーキング途中で記念撮影]

★日本最西端の駅「訪問証明書」

たびら平戸口駅は、一般鉄道の駅としては日本最西端にある駅となります。
駅前には、日本最西端の駅の碑が立ち、併設して鉄道博物館があります。
近年は大手旅行会社の旅行企画ツアーを利用して多数のお客様で賑わっています。
そこで、「日本最西端の駅 訪問証明書」を作成し販売しております。
1枚200円と安価であり、多くの訪問者の方にご購入いただいております。



[日本最西端の駅 訪問証明書]の表と裏

★今後も景気低迷や少子化の影響に負けることなく、明るく楽しく快適な鉄道を目指しお客様や地域への感謝を忘れずに社員一同がんばります。